

生駒市健康増進計画策定懇話会(第1回)会議録

1.日時 令和6年2月9日(金) 14:00~15:50

2.場所 セラビーいこまメディカル棟 3階研修室

3.出席者

参加者 佐伯氏、岩橋氏、大塚氏、松井氏、佐々木氏、中栖氏、上田氏、平井氏、山本氏、藤尾氏、清水氏、油浦氏、岡田氏、井上氏、小西氏、内山氏、前田氏、窪井氏

事務局 吉村福祉健康部長、市川福祉健康部次長、原木健康課課長補佐、渋谷健康課課長補佐、辻健康課成人保健係長、村田健康課母子保健係長、村田健康課係員、生水健康課係員、神所健康課係員

4.傍聴者 1名

5.議事内容

1)開会

2)案件

(1) 座長・副座長の選出

- ・互選により座長に佐伯氏を選出
- ・座長から副座長に岩橋氏を指名
- ・座長挨拶

(2) 健康増進計画について

- ・事務局説明(資料 1-4)
- ・意見交換

○市の特徴として、市民団体も数多くあり、自分たちの住む地域で暮らしたい、サポートしていきたいという住民が多いという地域性。しかし、その団体や住民も高齢化して

きている。これを機に懇話会出席者、またその他団体の方と一緒に活動していきたい。

○各自治会でも100歳体操をされており、健康寿命の増進に寄与されている。今、7つの自治会で野菜の移動販売をされており、100歳体操と日を合わせて活動している。その一方、子ども会が機能していないように感じられる。何らかの形で様々な年齢の方が参加できる活動が生まれればと考える。

(3) アンケートについて

・事務局説明(資料 4-5)

・意見交換

○サプリメント、カフェインについて

・栄養面の項目で、サプリメントを摂取しているかの項目を追加してはどうか。

・カフェイン量の問題。中高生は、受験勉強をするのに日常的に飲んでいるというのが考えられるが、1日の摂取量をはるかに超えているケースがある。眠たくなることがあるかという項目について、エナジードリンク等が簡単に手に入る中、原因があぶりだせるのではないか。

→どのくらいの量をとっているかといった質問等、質問項目を検討。

○質問のボリューム、回収率について

・回収率を考えると質問のボリュームが大きいのではないか。小さい子供に回答させるとなると少し置いておこうとしてそのまま忘れるなど、回答率にも影響が出てくるのではないか。

→紙だと量の面でも多いというところで回答しにくいということを考慮し、ウェブでも回答できる仕組みを作っている。

○食品添加物について

・食生活と健康というところで、食品添加物については聞かなくてもよいか。

・添加物に触れるとなると、そのことに特化した何かが必要になると考えられる。今回の計画からは外れるのではないか。

・食品の表示を見えていますかという項目が中高生の区分にしか入ってない。他にも追加しては。

→添加物の話も含めアンケートへの追加を検討。

○アンケート文言修正

・アンケート 5 ページ下部「生きる上での基本的な知識であり」について、食育とは育てることも食育であるため、「生きる上での基本的な知識を育てることであり」とできないか。

→修正検討

○回答時間について

・回答率を上げるというところで、「概ね何分で回答できる」といった表記をしてはどうか。

→記載追加検討。

○子宮頸がんワクチンについて

・子宮頸がんワクチンについて質問項目が入っているが、キャッチアップ接種へのアプローチは別の方法でも検討していただきたい。

○QR コードについて

・情報量が多い中、QR コードを活用して様々な情報にリンクできるようにしてはどうか。

→説明の追加、QR コードの活用を検討。

○IT 機器関連について

・学生等への質問について、電子機器も数多く普及している中、スマートフォンの利用時間等、生活習慣につながる質問が入っていないのはなぜか。

→教育委員会の方でそれに関するアンケートをとられているため、今回のアンケートには含めていない。計画策定に当たっては、そのデータも参考にしていく予定。

<事務局>

(4) その他

策定スケジュールについて

・事務局説明(資料6)

3)閉会